

令和5年度（2023年度）第2回3R推進協議会 会議録

と き 令和6年（2024年）3月14日（木）

午後1時30分～2時30分

ところ 東海市芸術劇場4階 中練習室1

1 出席者

(1) 協議会委員（8人）

榊原 弘之委員長

酒井 雅代副委員長

毛利 まり子委員

森岡 良枝委員

田中 治幸委員

阪井 航委員

伴野 恵美委員

加古 敬三委員

(2) 事務局（4人）

山田課長、櫛田主幹、高野主事、岡本主事

2 欠席者（2人）

早川 権慈委員

長屋 伸健委員

3 傍聴者

0人

4 会議録

(1) 議題

ア 第4次東海市ごみ処理基本計画後期計画に定める具体的な取り組みの実施について

（事務局より資料1に基づき説明）

【酒井副委員長】

小学生の施設見学の受入れについて、西知多クリーンセンターでは見学ルー

トが設けられると伺っているが、いつから見学することができるのか。

【櫛田主幹】

7月以降から見学ができる予定。

【酒井副委員長】

市内の小学校が順番に見学をするのか。

【櫛田主幹】

見学ができる旨を伝えているが、市内全ての小学校が必ずしも見学するものではなく、各学校の担当者が判断するものになる。

【酒井副委員長】

子ども服の「おゆずり・おさがり交換会」の補足事項として、新たに令和6年1月より市民活動センターで「おさがりクローゼット」を実施しており、東海秋まつり2023消費者広場の結果と合わせて3,161枚の子ども服が集まった。

食べきり・使いきりの啓発チラシについて、具体的な取り組みを掲載すれば食品ロスの削減に繋がるのではないかと。例えば、クックパッドのQRコードを掲載するのも効果的だと思う。

【阪井委員】

令和5年度のごみの排出量を年度末の数値にするべきではないのか。

【櫛田主幹】

資料作成時は2月と3月の結果が分からないため、一人1日あたりで結果を出すには、2月と3月分の日数を除いた暫定値として算出する必要があった。

【阪井委員】

目標値は既に達成しているが、再度設定しないのか。

【櫛田主幹】

後期計画を見直したタイミングがコロナ禍であり、今後のごみの排出量の変動について見通しが立てず、令和2年度の実績がどういう状況か読みにくかったことから、目標値を変えずに後期計画を策定した。結果的に目標値を下回ったが、さらに下回るよう働きかけている。

イ 令和5年度（2023年度）主な事業について

意見等なし

ウ 新たなリユースの取り組みについて

【酒井副委員長】

知多市と半田市が既にジモティーを活用しているが、何件利用されているのか。

【岡本主事】

昨年度の実績では、3,000件程度の登録があったと伺っている。

【田中委員】

株式会社ジモティーのことを詳しく教えてほしい。

【櫛田主幹】

地域の情報を提供している企業であり、その中の一つとしてリユースの仲介を事業として行っている。

【岡本主事】

イベントの案内や店舗のPR等を行っており、街の掲示板として活用されている。

【阪井委員】

会社は事業としてやっており、見返りはあるのか。

【櫛田主幹】

運営は株式会社ジモティーが行い、市はジモティーの制度を紹介する。3月に配布した「ごみと資源の出し方」にも制度を掲載した。

また、経費や事務の手間をかけずにできることは市のメリットであり、既に認知されている制度のため、市が広報することで更に利用が増えることを期待している。

【酒井副委員長】

トラブルがあった際はどうするのか。

【岡本主事】

株式会社ジモティーが責任をもって解決する。また、利用者は自己責任で利用してもらうことになる。

以上